



平成30年度 大分市市民活動・消費生活センター ライフパル

「おおいた市民活動ネットワーク会議」 ～これからの社会のための協働をまなぶ～

NPO法が施行されて20年が過ぎました。その間、大分でもさまざまなNPO法人や市民活動団体が設立され、各地域で様々な社会貢献や活性化などの専門的な活動を展開しています。しかしながら複雑化する社会ニーズに対応するため、いまいちど市民活動・NPOのことをふりかえり、これからの市民サービスをよくしていく必要があると思います。今回は協働やネットワークでの、NPO独自の価値や強みを考える機会にしたいと思います。ぜひお集まりください。

**参加
無料**

開催日程／概要等

2月20日(水)
15:00～17:00

会場

▶大分市市民活動・消費生活センターライフパル
1階フリースペース(大分市府内町3-7-39)

対象者

▶大分市内NPO法人や市民活動団体等の代表者・理事・職員の方。活動の活性化をお考えの方。
▶企業、行政関係者
▶市民活動に興味がある方ならどなたでも参加できます

セミナー参加申込票

下記の必要事項を記入され、FAX・メールにてお申し込みください。

■参加者氏名

■所属団体

■連絡先住所

〃 電話

〃 メール

※申込期限：2月15日(金) 定員約30名(先着順)

■お申し込み、お問い合わせ

大分市市民活動・消費生活センター ライフパル(担当：大野、藤田)

[TEL] 097-573-3770 [FAX] 097-537-7271

[mail] info@support-oita.jp

内 容

- ▶おおいた市民活動20年のできごと
- ▶話題提供
『NPOの過去・現在そしてこれから』
『市民活動における協働の意義』
- ▶寸劇ショータイム『協働劇場』(大分初)
- ▶活動紹介等話し合い

講 師

- ▶特定非営利活動法人
ふくおかNPOセンター
代表 古賀桃子さん

・1975年福岡市生。
学生時代、まちづくりNPOにボランティアスタッフとして地域コミュニティ活性化の活動に携わる。
九州大学大学院法学研究科修士課程修了(公法学修士)
H14年4月、「ふくおかNPOセンター」を設立、同代表に就任。
“草の根から、社会を描く。”をキーワードに、NPOの活動・運営に関するコンサルティングや人材育成研修、自治体の市民活動や協働に関する研究活動や提案・助言など、多角的なアプローチでのNPOの活動基盤強化を図る。
日本NPOセンター理事、福岡県社会教育委員等の委員職を歴任している他、福岡市共創による地域づくりアドバイザー、福岡女学院大学人文学部非常勤講師等を兼任。



- ▶特定非営利活動法人
いしかわ市民活動
ネットワークセンター
代表理事 青海康男さん

2002年6月、民間非営利団体活動の促進及び支援を目的とする「NPO法人 いしかわ市民活動ネットワークセンター(通称・いーねっと)」副代表理事・事務局長に就任。現在代表理事。他に金沢大学非常勤講師、平成23年4月より高岡市協働アドバイザー、平成24年10月から6年間、金沢学生のまち市民交流館コーディネーターを務め、現在NPOと行政との協働や地域団体の意識改革をすすめるために奮闘中。



※コーディネート:

おおいたNPOデザインセンター

※駐車場は、荷揚中央駐車場あるいは荷揚西駐車場(市役所横)をご利用ください